

その他の事業報告

1. 教育活動

a. コンピュータ講座

期 間 1999年4月26日(月)～6月21日(月) 毎月曜・全8日間

講 師 新井益洋(産業研究所教授)
赤林由雄(経済学部専任講師)
早見 均(産業研究所助教授)
新保一成(商学部助教授)
野村浩二(産業研究所助手)
河井啓希(経済学部助教授)

参加人数 45名

b. 文章完成法テスト(SCT)セミナー(入門コース)

期 間 1999年10月29日(金)・11月5日(金)・12日(金)・19日(金)

講 師 小林ポオル(主管)(文学部助教授)
岩熊史朗(駿河台大学文化情報学部助教授)
伊藤隆一(法政大学工学部助教授)
田邊満彦(榎田パーソナリティ研究所主任研究員)

参加人数 5名

2. 研究会・報告活動

a. KEOセミナー

第1回 6月14日(月)

「高齢化社会の労働市場における高齢者の能力活用に関する研究」

報告者：清家 篤(商学部教授)・早見 均(産業研究所助教授)・

阿部正浩(一橋大学経済研究所)・堤 雅彦(経済企画庁)

b. HRM (ヒューマン・リソース・マネジメント) 研究会

第1回 5月19日(木)

「シリコンバレーの企業と人間」

山根 節(経営管理研究科教授)

「大学教員の人材マネジメント」

八代 誠(国際センター)

第2回 6月30日(水)

「ミドル・コア・ワーカーとしての一般職 総合商社を例として」

仙田幸子(獨協大学経済学部経営学科専任講師)

「大卒女性ホワイトカラーの企業内キャリア形成」

大内章子(ピッツバーグ大学国際研究センター研究員)

第3回 9月29日(水)

「イノベーションを引き出す組織に関する仮説

目標設定と報酬制度を中心に」

大林厚臣(経営管理研究科助教授)

「東京の通勤：現状、影響、そして改善策」

永野 仁(明治大学政治経済学部助教授)

第4回 12月1日(水)

「金融機関を中心とした専門人材戦略の現状と今後の方向性

専門人材アンケート結果をもとに」

1. 調査研究の概要、アンケート結果の概要説明

窪谷 治(ニッセイ基礎研究所主任研究員)

2. 専門人材を育む企業のマネジメントシステム

小豆川裕子(ニッセイ基礎研究所主任研究員)

3. 金融業における専門人材のキャリア管理

武石恵美子(ニッセイ基礎研究所主任研究員)

第5回 3月21日(火)

「ベンチャー経営者の条件 経営者の質と人材育成について」

井澤京子(ネットワーク株式会社社長室)

「HRMからみた産業人のメンタルヘルス」

今井保次(社会経済生産性本部メンタルヘルス研究所副参事)

c. グローバル化時代における賃金のあり方に関する研究会

第1回 5月11日(火)

「デュポンにおける賃金制度の現状と課題」

小田順二(デュポン・ジャパン(株)人事部)

第2回 6月11日(金)

テーマ:今後の研究計画について

第3回 7月21日(水)

「MBOの徹底を目指した管理職人事制度」

後藤仁道(中外製薬(株)人事部)

第4回 9月27日(月)

テーマ:成果主義への一層の転換を目指した日本T Iの給与制度の方向性と個別事業部の実践例

「T I」の新しい給与福利厚生制度の方向性」

長内秀徳(日本テキサス・インスツルメンツ(株)

人事本部戦略企画担当)

「ASP(Application Specific Products)事業部における実践例」

神戸 肇(日本テキサス・インスツルメンツ(株)

ASP事業部人事担当主幹)

第5回 11月1日(月)

「富士通・ソニーの賃金制度について」

廣石忠司(専修大学経営学部助教授)

第6回 12月9日(木)

「心理的契約と人的資源管理の改革」

蔡 仁錫(専修大学経営学部専任講師)

第7回 3月17日(金)

「研究成果の報告」

八代充史(商学部助教授)

大内章子(ピッツバーグ大学国際研究センター)

第8回 3月27日(月)

「研究成果の報告」

戎野淑子(産業研究所特別研究員)

福谷正信(社会経済生産性本部情報開発部)